

第1号議案

令和3年度事業報告書

1. 会員

令和3年度末会員数

項目	令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在	退会	入会
正会員 (A) 会員	116	111	▲5	0
正会員 (B) 会員	77	72	▲5	0
正会員 (C) 会員	4	4	0	0
合計	197	187	▲10	0

退会した会員

A 会員	(株)大津義男商店 塚田ハカリ商会	サンデン医科工業(株) (有)安並化学衡器製作所	(株)ジェイペック
B 会員	テスコ(株) (株)ホーヨー	(株)ハラジマ 山源機械工具(株)	(有)日賀志屋商店

2. 役員・顧問及び事務局

(1) 令和3年度末における役員・顧問は次のとおりである。

会長	小川 弘	(株)三光精衡所 会長
副会長	横山 守二	(株)東亜計器製作所 社長
〃	蓮井 康二	(株)ニシベ計器製造所 社長
専務理事	堀井 茂	一般社団法人 東京都計量協会
理事	石井 康二	一般社団法人 計量器コンサルタント協会 会長
〃	伊藤 信男	一般社団法人 東京都計量協会 事務局長
〃	井上 幸輝	(株)タニタ 取締役
〃	大森 規雄	共栄衡器(株) 社長
〃	小林 悌二	計量管理研究部会 部会長
〃	近藤 正孝	(株)三友産業社 社長
〃	坂本 慎介	新光電子(株) 社長
〃	清宮 貞雄	日本ダイナマツト(株) 社長
〃	高松 宏之	(株)日本計量新報社 編集部長
〃	武田 勉	東京都計量証明事業協会 会長
〃	奈良 広一	長野計器(株) 技術顧問
〃	浜田 鉄平	(株)協立商会 社長
〃	増永 義雄	東京計量士会 副会長

〃	三田村 義 崇	日本計量器工業(株) 社長
〃	三 島 宏 法	(株)タツノ 東京支店次長
〃	森 島 泰 信	(株)エー・アンド・ディ 社長
〃	山 本 信太郎	山本計器製造(株) 会長
〃	横 田 賢 亮	(株)横田計器製作所 社長
〃	渡 部 洋 士	(株)渡部計器製作所 社長
〃	和 田 俊 之	(株)寺岡精工 知的財産規格部課長
監 事	大 原 誠	(株)大原計機製作所 社長
〃	八 木 佑 幸	新日本度量衡器(株) 社長
〃	山 口 精 一	(株)ワーク衡業 社長
顧 問	物 江 稔	一般社団法人 東京都計量協会 前理事・事務局長

(2) 事務局（常勤役員、パートを含め38名）

専務理事	堀井 茂
理事・事務局長	伊藤 信男
総務部	3名
計量管理事業部	8名
指定定期検査機関部	12名
タクシメーター検査場（深川・港南）	13名

3. 会議

(1) 令和3年度定時総会（令和3年6月11日（金）於 東京都計量検定所会議室）

* 対面出席及び書面審議で開催

- 第1号議案 令和2年度事業報告書承認の件
- 第2号議案 令和2年度決算報告書承認の件
- 第3号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任について
- 報告事項1. 令和3年度事業計画書について
- 報告事項2. 令和3年度収支予算書について

(2) 理事会

第1回理事会（令和3年5月28日（金）於 東京都計量検定所会議室）

* 対面出席及びオンライン出席で開催

- 1. 令和3年度定時総会の開催について
- 2. 令和3年度定時総会資料について
 - 第1号議案 令和2年度事業報告書について
 - 第2号議案 令和2年度決算報告書について
 - 第3号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任について

- 報告事項 1. 令和3年度事業計画書について
- 報告事項 2. 令和3年度収支予算書について
- 3. 定時総会までの予定について

第2回理事会（令和3年6月21日（月）於 東京都計量協会内）

*対面出席及びオンライン出席で開催

- 1. 会長、副会長、専務理事の選定について
- 2. その他

第3回理事会（令和3年10月15日（金）於 東京都計量検定所会議室）

*対面出席及びオンライン出席で開催

- 1. 関東甲信越地区計量団体連絡協議会の活動について
- 2. 計量記念日事業「都民計量のひろば」の開催について
- 3. 出前計量教室の開催について
- 4. ジュニア計量学校について
- 5. 計量記念日のつどいについて
- 6. 令和4年「新年賀詞交歓会」の開催について
- 7. その他

（1）理事会、運営委員会等今後の協会活動スケジュールについて

第4回理事会（令和4年3月17日（木）於 東京都計量検定所会議室）

*対面出席及びオンライン出席で開催

- 1. 令和3年度事業の実施状況及び収支状況について
- 2. 令和4年度事業計画書（案）について
- 3. 令和4年度収支予算書（案）について
- 4. 就業規則等の改訂について
- 5. 令和4年度定時総会、理事会等の開催日程について

（3）運営委員会

第1回運営委員会（令和3年9月7日（火）於 東京都計量協会内）

*対面出席及びオンライン出席で開催

- 1. 令和3年度「関東甲信越地区計量団体連絡協議会」について
- 2. 令和3年度「都民計量のひろば」について
- 3. 令和3年度「出前計量教室」について
- 4. 令和3年度「ジュニア計量学校」について
- 5. 令和3年度「計量記念日のつどい」について
- 6. その他

第2回運営委員会（令和4年2月15日（火） 於 東京都計量検定所会議室）

*対面出席及びオンライン出席で開催

1. 令和4年度事業計画書（案）について
2. 令和4年度収支予算書（案）について
3. 就業規則等の改訂について
4. 理事会、定時総会等の開催スケジュールについて

(4) 正副会長及び常勤役員会議

（令和3年6月28日（月） 於 東京都計量検定所会議室）

- ・ 都計協の活動の現状と事務局体制について
- ・ 今後の事業活動と日程について

(5) 関東甲信越計量団体連絡協議会

第1回代表者会議（令和3年10月28日（木） 於 日本教育会館）

*対面出席及びオンライン出席で開催

1. 議長の選出について
2. これまでの審議経過等に係る確認事項について
3. 令和3年度茨城大会の開催中止について
4. 令和4年度開催当番県について
5. 今後の組織体制の在り方、会則、会費について
6. その他
 - (1) 計量制度等に係る意見交換
 - (2) 計量士の不足に係る意見交換
 - (3) 令和3年度・4年度協議会スケジュール及び審議事項について

(6) 指定定期検査機関等連絡会議

第1回連絡会議（令和3年10月27日（水） 於 東京都計量検定所会議室）

1. 開会挨拶
2. 付議内容の説明
 - (1) その他検査の実施について、必要な事項
 - (2) 円滑な検査の実施に向けた情報の交換
 - (3) 適正な検査の遂行に向けた課題の整理と対応
3. 質疑・審議
4. 審議結果

第2回連絡会議（令和4年3月25日（金） 於 東京都計量検定所会議室）

1. 開会挨拶
2. 付議内容の説明

- (1) その他検査の実施体制について、必要な事項
 - (2) 円滑な検査の実施に向けた情報の交換
 - (3) その他事項について
 - (4) 適正な検査の遂行に向けた改題の整理と対応
3. 質疑・応答
 4. 審議結果

(7) ジュニア計量学校打ち合わせ会議

第1回打ち合わせ会議（令和3年7月9日（金） 於 東京都計量検定所会議室）

1. 今後の事業実施について
2. 今年度の実施内容、スケジュール、役割分担について

第2回打ち合わせ会議（令和3年8月3日（火） 於 お茶の水大学付属小学校）

1. 今後の事業実施について
2. 今年度の実施内容、スケジュール、役割分担について

第3回打ち合わせ会議（令和3年12月14日（火） 於 東京都計量検定所会議室）

1. ジュニア計量学校に係る教育指導（案）について
2. 相互協力事項、役割分担について

第4回打ち合わせ会議（令和4年3月9日（水） 於 東京都計量検定所会議室）

1. 事業の概要と進捗状況等の確認
2. 指導案（9月9日版）に対する意見、お茶の水小学校への対応
3. 今後の予定

(8) 出前計量教室意見交換会（令和4年3月23日（水） 於 東京都計量検定所会議室）

1. 令和3年度の実施状況
2. 令和4年度の実施方法

(9) 指定定期検査機関業務に係る職員の資質向上のための研修会

（令和4年3月25日（金） 於 東京都計量検定所会議室）

指定定期検査機関及び指定計量証明検査機関として活動するにあたり、職員の検査技術力の向上を図るため、東京都計量検定所検査課の高田課長代理を講師に研修会を実施した。

- ・ 定期検査を実施する場合に必ず確認しなければならない法令の抜粋
- ・ 指定定期検査機関とは
- ・ 定期検査（定義）
- ・ 計量法（定期検査に関連する法令の抜粋資料）
- ・ 東京都での定期検査の状況（指定定期検査機関他）
- ・ 復習
- ・ 基準分銅、実用分銅等の精度管理

- ・定期検査にあたって考慮すべき事項
- ・非自動はかり等の定期検査及び計量証明検査業務委託仕様書について

4. 普及・啓発事業

4-1. 計量に関する知識の普及、啓発事業

計量思想の普及・啓発、及び計量法の周知等を目的に次の資料を作成、又は入手して有効的に配布した。

- ① 計量記念日ポスター 800枚
- ② 計量管理協調月間「標語」短冊 優秀作品2点 各300部
- ③ 広報誌「とうきょうの計量」発行

会員への協会活動報告を目的に、年6回、日本計量新報社の協力を得て、同誌の紙面に専用広報ページ「とうきょうの計量」を設け、理事会、部会等の活動報告、法定計量に係る情報提供、行政からのお知らせ等を編集・掲載し、全会員に配布している。

編集は、東京都計量検定所、㈱日本計量新報社等の協力を得て委員会を設け編集を行っている。

なお、同紙面内容は協会のホームページでも閲覧可能としている。

発行日 No.278号 令和3年4月25日
 No.279号 令和3年6月20日
 No.280号 令和3年8月22日
 No.281号 令和3年10月17日
 No.282号 令和4年1月1日
 No.283号 令和4年2月13日

編集委員（本会関係者）

石井 康二 奈良 広一 田中 正憲 横山 守二
 高松 宏之 堀井 茂 伊藤 信男 竹添 雅雄

4-2. 計量記念日に関する事業の実施

(1) 都民計量のひろばの実施

「都民計量のひろば」を東京都計量検定所等と共催で11月1日（水）の計量記念日に開催してきているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度に引き続きイベント形式での開催を自粛し、当協会のホームページ上に特設Webページ「Web版都民計量のひろば2021」を開設して実施した。

今年度は「暮らしと計量」をメインテーマに、また「学ぼう！暮らしの中のいろんな計量」をサブテーマに、都民の方々が楽しみながら計量制度への理解を深めてもらうことを目的に開催している。

同記念日事業は東京都計量検定所のリーダーシップの下、各種計量関係団体・企業等

から構成される実行委員会を組織し、以下の報告書（抜粋）のとおりさまざまな催しを実施し、大きな成果を挙げている。本会も実行委員会の一員として積極的に協力するとともに、実行委員会事務局を引き受け事業全体のサポートに当たった。

【2021 都民計量のひろば報告書】／都民計量のひろば実行委員会

1. 事業名 2021「都民計量のひろば」

2. 趣 旨

計量制度は私たちの社会生活や経済活動において、貨幣制度とともに欠くことのできない基本的な制度です。この制度の適切な運用は都民生活を守り、わが国の経済や文化の向上を実現するために極めて重要なこととなります。国際化や技術革新への対応、消費者利益の確保という視点から全面改正された新計量法は、平成5年11月1日の施行後、順調に定着化していますが、計量制度そのものは、十分認識されているとはいえません。そこで、当実行委員会では都民の方々に楽しみながら計量制度への理解を深めてもらうことを目的に、毎年イベント形式で都民計量のひろばを開催しています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続きイベント形式での開催を自粛し、一般社団法人東京都計量協会のホームページ上に特設Web ページ「Web 版都民計量のひろば2021」を開設して実施しました。

3. テーマ

メインテーマ 「くらしと計量」

サブテーマ 「学ぼう！くらしの中のいろんな計量」

4. 特設ページ公開期間

令和3年10月16日（土）から12月15日（水）までの2ヶ月間

5. 特設ページ開設場所

一般社団法人 東京都計量協会のホームページ内

6. 主 催

都民計量のひろば実行委員会

<構成団体（50音順）計18団体 >

東京都生活文化局計量検定所

東京都水道局

（一社）東京都計量協会

東京計量士会

日本硝子計量器工業協同組合

（一社）計量器コンサルタント協会

東京都環境計量協議会

（一社）東京科学機器協会

東京都計量証明事業協会

（一社）日本海事検定協会

日本ガスメーター工業会関東支部

（一社）日本計量振興協会

日本電気計器検定所

（一財）日本穀物検定協会関東支部

㈱インダ

㈱タニタ

㈱寺岡精工

㈱松屋

7. 特設ページ概要

都民に楽しみながら計量制度を身近に感じてもらうという記念日イベントのコンセプトを守り「くらしと計量」をメインテーマに「学ぼう！くらしの中のいろんな計量」

をサブテーマとして、昨年度の特設ページをベースとして加筆修正を加えて新たな特設ページを設けました。

(1) 計量記念日行事について

- ア 計量記念日ポスター（経済産業省版）
- イ （一社）日本計量振興協会主催の記念日行事
- ウ 東京都計量検定所の記念日企画
- エ 計量行政について
- オ 令和元年度の「都民計量のひろば」の様子

(2) 健康と計量のコーナー

- ア 家庭用計量器の正しい使い方
- イ 体重計の不思議
- ウ パンダの身体測定
- エ 体温計と血圧計
- オ 電子体温計の正しい使い方
- カ 血圧計の正しい使い方
- キ パルスオキシメーター
- ク コロナウイルス検査

(3) ライフラインと計量のコーナー

- ア 水道・ガス・電気メーターの検定の有効期間
- イ 子メーターについて
- ウ 水道と計量
- エ ガスと計量
- オ 電気と計量：電気メーターの検定制度

(4) 環境と計量のコーナー

- ア 計量証明と計量証明事業者制度
- イ 環境と計量について
- ウ 海洋汚染防止(海洋プラスチックごみ)
- エ 地球温暖化防止(脱炭素社会に向けて)

(5) 食品と計量のコーナー

- ア 栄養成分表示の測定
- イ 自動はかりの紹介
- ウ お米の検査

(6) 計量資料展示のコーナー

- ア 1メートルのはじまり
- イ 1キログラムのはじまり
- ウ 東京都の計量行政の歴史
- エ 計量展示室の計量器（カレンダーになった計量器）

(7) 計量マジックのコーナー

ア 令和3年度計量記念日の「計量マジック」紹介

(8) くらしの中の計量のコーナー

ア 日本最初のガラス製寒暖計の製作、ビールびんも計量器って本当、容量線入り(目盛付き正量)グラスの紹介

イ 適正計量管理事業所の紹介、船積み荷物の計量

(9) 計量クイズのコーナー

ア 計量クイズ

イ 「はかる」のいろいろ

ウ 数え方図鑑

エ 計量単位の由来いろいろ

オ 人を裁くはかり

(10) クイズラリーとアンケートのコーナー

ア クイズラリー

イ アンケート

8. 広報・周知

今年度は都民に広く記念日行事を周知するため、チラシを作成するとともに、都庁HP、生文局HP、水道局HP、東京くらしネット(9・10月号)、Twitter、Facebook等々様々な媒体を活用して周知を図りました。

9. 事業の結果概要

今年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のイベント形式での開催を自粛して特設ウェブページ上で「都民計量のひろば」を実施しました。

今回の特設ページは、昨年度版をベースとして実行委員各位の協力により新たな内容の追加や既存の記事の見直しを図り、内容をリニューアルすることができました。

また、今年度は昨年度の実行委員会でご意見が多かった、次年度以降の参考とするための特設ウェブページで上でのアンケートの実施と、ページ閲覧者数を増やすためのクイズラリーを実施しました。

特設ページの訪問者数は次のとおりでした。

10月16日から12月15日までの特設ページへのアクセス数(ヒット数)をWP Statistics (WordPressのfree plugin soft) で集計した期間合計の訪問者数の総計は3,416、訪問数は1万程度となっていました。

10. 決算報告書

【収入の部】

単位：円

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額B-A
東京都計量協会分担金	200,000	200,000	0
東京都計量検定所分担金	200,000	200,000	0
都民計量のひろば前年度繰越金	455	455	0
雑収入（銀行利息）	0	1	1
計	400,455	400,456	1

【支出の部】

単位：円

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額A-B
会場費（設営費）	0	0	0
会場費（使用料）	0	0	0
運営費	0	0	0
測定器借上料	0	0	0
通信運搬費	100,000	33,290	66,710
消耗品費	200,000	15,290	184,710
会議費等	0	0	0
雑費	100,000	0	100,000
予備費（繰越金）	455	351,876	▲351,421
計	400,455	400,456	▲1

（2）計量記念日の集いの実施

本会では例年、計量強調月間中に計量記念日のつどいを開催し、本会の事業を推進するにあたって特に功績のあった会員代表者、あるいは会員企業に長年勤務し企業の発展、業界の振興に貢献した方に対し顕彰を行ってきている。令和3年度では次の方々が受賞された。なお、表彰式終了後に例年開催している祝賀懇親パーティは、新型コロナウイルス感染症が拡大していることもあり中止とした。

また、計量記念日に係り、経済産業大臣表彰、東京都生活文化局長感謝状等についても次の方々が受賞されている。

【一般社団法人 東京都計量協会会長賞表彰式】

日時 令和3年11月11日（木） 15時～16時

会場 東京都計量検定所 2階会議室

次第 開式

会長式辞 小川 弘 （一社）東京都計量協会会長

表彰状贈呈

来賓祝辞 戸澤 互様 東京都計量検定所所長

受賞者謝辞 佐々木康雄氏 (株)新興度量衡製作所

閉式

受賞者／東京都計量協会会長賞

推薦団体

奥野 正典 幸和精機産業(株) 【計量器コンサルタント協会】

佐々木康雄 (株)新興度量衡製作所 【東京都計量士会】

高橋 正樹 (一社)東京都計量協会 【(一社)東京都計量協会】

西 尚仁 (株)横田計器製作所 【日本硝子計量器工業協同組合】

増淵 孝和 昭和飛行機工業(株) 【計量管理研究部会】

事業所 (株)松屋 【計量管理研究部会】

受賞者／計量管理強調月間「標語」／小林計量管理研究部会部会長から贈呈

最優秀賞 阪野 淳 森永乳業(株) 東京多摩工場

宅萬 道明 (株)三越伊勢丹ホールディングス

佳作 木村 多佳 森永乳業(株) 大和工場

西岡 知彦 森永乳業(株) 東京多摩工場

【経済産業大臣表彰受賞者／計量関係功労者】

受賞式 令和3年11月1日

場 所 ホテルインターコンチネンタル東京ベイ

受賞者 横山 守二 (一社)東京都計量協会 副会長
日本硝子計量器工業協同組合 理事長
(株)東亜計器製作所 社長

大岡 紀美子 東京計量士会 副会長

【東京都生活文化局長感謝状受賞者】

受賞式 令和3年11月11日(木)

場 所 東京都計量検定所 2階会議室A

受賞者 上野 忠正 (株)東亜計器製作所

大瀨 智章 (一社)東京都計量協会

熊田 泰之 共創未来ファーマ(株)

西 清志 ウエストゲージ(株)

浜田 鉄平 (一社)東京都計量協会 理事

(株)協立商会 社長

【東京都功労者表彰】

受賞式 令和3年10月1日 都庁大会議室(5階)

受賞者 谷田 千里 (一社)東京都計量協会 前理事

(株)タニタ 社長

4-3. 出前計量教室事業

小学校における計量関係の学習を支援するため、東京都計量検定所のリーダーシップの下、出前計量教室を実施している。

本事業の実施にあたっては、東京都計量検定所、(一社)東京都計量協会、東京計量士会、(一社)計量器コンサルタント協会、日本硝子計量器工業協同組合が実施に関する協定を結び運営している。主な役割分担は次のとおりである。

東京都計量検定所：総合調整、小学校への周知・申込受付、教材等の調達・運搬、講師の派遣

(一社)東京都計量協会：講師派遣に係る経費負担

東京計量士会・(一社)計量器コンサルタント協会：講師の派遣

日本硝子計量器工業協同組合：教材の調達・運搬、講師の派遣

令和3年度は新型コロナウイルスを取り巻く環境が改善せず、感染拡大防止の観点から実施校数を練馬区の小学校をはじめ5校に縮小し準備を進めてきたが、オミクロン株を主流とする第6波の急速な感染拡大に伴い、やむなく全てを中止とした。

4-4. ジュニア計量学校事業

子供たちは計量を知識として知っていても、日常生活の中で実感し考える機会が少ないこと、出前計量教室の実施校から、計量に関する授業の指導補助になるような教材の提供を要望する声があることから、子供たちが授業の中で計量に関する体験を通し、生活や学習に活用しようとする態度を養うことのできる学習プログラムを提案し、教員に授業で活用してもらうことを目的に行う事業である。

事業は、東京都計量検定所、お茶の水女子大学附属小学校及び(一社)東京都計量協会との三者連携事業とし、それぞれの役割分担の下に実施に向けた準備を進めている。当協会は、学習用はかりの提供、教員からの相談対応、本事業に係るホームページの作成を担当する。

令和4年度以降は、はかりの貸出、相談受付体制等の確立、はかりの使い方や豆知識等の付属資料の作成、学校へ提供する資料一式を東京都教育庁に最終確認したうえ、9月頃に本事業を紹介するパンフレットをお茶の水女子大学ホームページに掲載するとともに、学校等へ実施の案内を行うこととしている。

対象 都内公立小学校3年生指導教員

内容 小学校学習指導要領算教編に従い、第3学年の「重さ」の単元について指導計画、及びその1コマに「はかりを使用した授業」を展開する

4-5. 計量管理研究部会

(I) 会議

ア) 令和3年度定時総会（書面議決）

集計年月日 令和3年5月10日（月）から28日（金）

集計場所 （一社）東京都計量協会 事務所

出席者 会員 22名（会員総数22名）

来賓 1名（東京都計量検定所）

事務局 1名

事務局より会員数26のうち出席者は22であり、会則第10条の過半数を満たしており総会が成立したことが報告された。

議事録署名人として次の方を選出した。

小林 悌二氏 （株）丸井

安齋 正一氏 （一社）東京都計量協会

議 事

- ・ 議案第1号 令和2年度事業報告について
- ・ 議案第2号 令和2年度決算報告について
- ・ 監査報告*
- ・ 議案第3号 令和3年度事業計画(案)について
- ・ 議案第4号 令和3年度収支予算(案)について
- ・ 議案第5号 役員の改選（案）について

議案第1号から第5号まで全て承認された。

*監査（電子監査）の実施について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から電子メール添付のPDF資料による電子監査を実施した。

監査実施日 令和3年4月22日（木）～30日（金）

監査場所 監事の所属事業所

監事 二宮 賢一 佐藤製菓(株)八王子工場

早川 嘉一 ゾンネボード製菓(株)

イ) 運営会議

第1回運営会議

開催日時 令和3年4月9日（金）～15日（木）

開催方法 電子メール形式

開催場所 （一社）東京都計量協会 事務所

意見メールを事務局で集計し、会則10条第1項に基づき過半数を超えた議案を小林会長承認（web協議）のもと議決とした。

- (1) 令和2年度第5回運営会議（3/1～5）議事録確認について
- (2) 令和3年度定時総会・議案書（内容）の検討
- (3) 監査実施について
- (4) 令和3年度適正計量管理主任者養成講習会（生産）開催について

新型コロナウイルス感染症防止対策のため開催を中止し、昨年度と同様に適正な計量管理の維持・推進のため、東京都計量検定所作成資料の送付を検討する。

第2回運営会議

開催日時 令和3年6月25日（金）13時30分～14時05分

開催方法 Web会議（Zoom）

開催場所 （一社）東京都計協会事務所ほか

議事

- (1) 令和3年度適正計量管理主任者養成講習会（生産）開催について
 - ◎新型コロナウイルス感染防止のため中止とする。
 - ◎東京都計量検定所作成の最新計量管理資料を会員事業所並びに本講習会の受講実績を事業所へ送付し、適正計量管理の維持・推進を図る。
- (2) 東京都計量検定所からのお知らせ
 - ①政省令改正について
 - ②電子申請について
 - ③全国一斉夏期量目立入検査について
新型コロナウイルス感染リスクの懸念があるため中止し、代わりに買取り検査等を実施の予定。
- (3) 計量記念日関係 功労者表彰の推薦について（部会推薦候補）
（一社）東京都計量協会の会長表彰推薦者を決定した。
事業所の部 佃松屋
個人の部 増渕 孝和 昭和飛行機工業㈱

第3回運営会議

開催日時 令和3年9月3日（金）13時30分～14時00分

開催方法 Web会議（Zoom）

開催場所 （一社）東京都計量協会事務所ほか

議事

- (1) 令和3年度第2回運営会議（6/25）議事録確認について
- (2) 計量記念日事業 Web版2021「都民計量のひろば」への参加について
新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度もイベント形式ではなく、（一社）東京都計量協会ホームページ内特設ページ上でWeb「都民計量のひろば」開催となり、当会は、計量マジックコーナーを担当する。
- (3) 計量管理強調月間「標語」選考・審査について

応募総数 24 点 (4 社) から電子メールによる獲得点の審査結果、最優秀 2 点、佳作 2 点を選出。最優秀の 2 作品は、短冊に印刷して都計協の全会員向けに配布した。

(4) 計量記念日関係 功労者表彰の推薦について (部会推薦候補)

(一社) 東京都計量協会会長表彰推薦者を確認し決定した。

事業所の部 (株)松屋

個人の部 増淵 孝和 昭和飛行機工業(株)

標語の入選 最優秀賞 2 作品、佳作 2 作品

(5) 東京都計量検定所からのお知らせ

- ① 政省令改正について
- ② 各種講習会の開催について
- ③ 適正計量管理事業所事業廃止のお知らせ

(6) その他

- ① 森永乳業(株)の担当理事交代について

第 4 回運営会議

開催日時 令和 3 年 12 月 3 日 (金) 14 時 30 分～16 時 00 分

開催方法 対面とオンライン (Zoom) のハイブリット形式

開催場所 東京都計量検定所 2 階会議室 A

議事

(1) 役員の改選

会則第 8 条に基づき森永乳業(株)の秋山真衣氏の選任を承認

(2) 令和 3 年度第 3 回運営会議 (9/3) 議事録確認について

(3) 適正計量管理主任者養成講習会 (流通関係) について

◎コロナ禍の状況を考慮し中止とする。

◎東京都計量検定所作成の最新計量管理資料を会員事業所並びに本講習会の受講実績事業所へ送付し、適正計量管理の維持・推進を図った。

(4) 令和 3 年度「東京都との意見交換会」について

開催日時 令和 4 年 3 月 4 日 (金) 15 時から

開催方法 対面、オンライン (Zoom) のハイブリット形式で開催する。

ただし、対面は東京都と事務局とし、役員は Web 出席とする。

開催場所 東京都計量検定所 2 階会議室 A

意見交換内容 (案) ・最近の計量行政について

・適正計量管理事業所について

・計量法政省令改正について

事務局は参加者からの事前質問を集計し、東京都へ提出する。

(5) 東京都計量検定所からのお知らせ

- ① 政省令改正について、改正案件なし
- ② 計量管理強調月間 (11 月) の取組みについて

- ③ 適正計量管理事業所の事業廃止のお知らせ
- ④ 指定検定機関の指定について
- ⑤ 全国一斉量目立入検査について
- (6) その他
 - ① 令和3年度計量技術講習会の開催について
 - ② その他

第5回運営会議

開催日時 令和4年3月11日(金) 14時00分～14時45分
 開催方法 対面、オンライン (Zoom) のハイブリット形式
 開催場所 東京都計量検定所2階会議室A

議事

- (1) 令和3年度第4回運営会議(12/3)議事録確認について
- (2) 令和3年度事業活動のまとめ
- (3) 令和4年度役員の改選について
- (4) 令和4年度事業活動方針の骨格について
- (5) 適正計量管理主任者養成講習会(2018版)テキストの改版について
- (6) 令和3年度「東京都との意見交換会」中止について
- (7) 東京都計量検定所からのお知らせ

(2) 事業

ア) 計量管理強調月間「標語」の募集及び入選作品

- 応募数 4社24点(応募各社内での事前選考作品)
- 入選作品数 4点(最優秀2点、佳作2点)

*最優秀2点は短冊にして、9月28日付で全会員へ配布した。

【最優秀作品】

「持続可能な未来を支える 正しい計量管理」 森永乳業(株)東京多摩工場
 「笑顔と安心届けます 暮らしを支える 確かな計量」

(株)三越伊勢丹ホールディングス

【佳作】

「水平よし ゼロ点よし はかるわたしの 手順よし」 森永乳業(株)東京大和工場
 「正しく行う計量で 守ろう品質 築こう信頼」 森永乳業(株)東京多摩工場

イ) 計量記念日 Web2021「都民計量のひろば」への参加

開催日時 令和3年10月16日(土)～12月15日(水)
 開催場所 (一社)東京都計量協会ホームページ内の特設ページ
 内容 計量マジックコーナーで「仲良しクリップ(安齋副会長編集)」を掲載

(3) 適正計量管理主任者養成講習会

ア) 生産関係

新型コロナウイルス感染防止対策のため開催を中止

適正な計量管理の維持・推進のため、東京都内 32 事業所に中止の案内を送付。その際、東京都計量検定所の作成した資料を同封した。

資料は無償のため、東京都計量検定所と計量管理研究部会の双方予算により郵送。

- ・ 都内の適正計量管理事業所（生産関係）：東京都計量検定所が担当
- ・ 適管を除く過去 3 年間に受講実績のある事業所：計量管理研究部会が担当
- ・ 郵送日 令和 3 年 7 月 9 日（金）
- ・ 郵送資料 ① 適正計量管理事業所の指定と管理の手引き（第 6 版）
② 計量法とその制度の概要（第 5 版）

イ) 流通関係

新型コロナウイルス感染防止対策のため開催を中止

適正な計量管理の維持・推進のため、東京都内 39 事業所に向けて中止の案内を送付。その際、東京都計量検定所作成の資料を同封した。

資料は無償のため、東京都計量検定所と計量管理研究部会の双方予算により郵送。

- ・ 都内の適正計量管理事業所（流通関係）：東京都計量検定所が担当
- ・ 適管を除く過去 3 年間に受講実績のある事業所：計量管理研究部会が担当
- ・ 郵送日 令和 4 年 1 月 6 日（木）
- ・ 配布資料 ① 当日講義用パワーポイント資料（食品表示と計量法）
② 適正計量管理事業所の指定と管理の手引き（第 6 版）

(4) 東京都への協力

適正計量管理主任者フォローアップ講習会、計量技術講習会、計量技術講演会はいずれも新型コロナウイルス感染症防止対策のため、中止した。

(5) 東京都との意見交換会

コロナ禍によるまん延防止等重点措置により、中止した。

(6) 表彰関係

- ・ 令和 3 年度 東京都計量協会 会長賞表彰式

令和 3 年 11 月 11 日（木）於 東京都計量検定所会議室 A

東京都計量協会会長賞

事業所の部 (株)松屋

個人の部 増淵 孝和 昭和飛行機工業(株)

計量管理強調月間「標語」入選者 4 名

阪野 淳 森永乳業(株)東京多摩工場

宅萬 道明 (株)三越伊勢丹ホールディングス

木村 多桂 森永乳業(株)大和工場
西岡 知彦 森永乳業(株)東京多摩工場

(7) 計量管理部会会員の状況

令和4年3月1日現在/オブザーバーの関東百貨店協会を含むと27社

年月日	R2年4月1日	R3年4月1日	R4年4月1日	増減
生産関係	16社	16社	16社	0
流通関係	10社	10社	10社	0
計	26社	26社	26社	0

(8) 計量管理部会役員名簿

会長 小林 悌二 (株)丸井
副会長 安斎 正一 (一社)東京都計量協会
理事 田中 正憲 日東富士製粉(株)
理事 山本 浩之 (株)インダ 東京支社
理事 和田 俊之 (株)寺岡精工
理事 秋山 真衣 森永乳業(株)
理事 市村 玲 (株)東急百貨店
理事 奥村 和代 (株)三越伊勢丹ホールディングス
理事 吉野 博 (株)新興度量衡製作所
理事 恵田 豊 (株)高島屋
理事 渡邊 正一 (株)オーバル
監事 二宮 賢一 佐藤製菓(株)八王子工場
監事 早川 嘉一 ゾンネボード製菓(株)

(9) 決算報告書 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【収入の部】

単位：円

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)-(A)	備考
前年度繰越金	474,997	474,997	0	
都計協助成金	89,400	89,400	0	
主任者養成講習会	200,000	0	▲200,000	
その他	0	3	3	
収入合計(1)	764,397	564,400	▲199,997	

【支出の部】

単位：円

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)-(A)	備考
事業費	150,000	29,118	▲120,000	
内 訳	講習会等	100,000	0	▲100,000
	計量記念日事業	40,000	29,118	▲10,882
	資料保存費	10,000	0	▲10,000
会議費	90,000	0	▲90,000	
事務費	90,000	63,490	▲26,510	
内 訳	印刷費	60,000	43,120	▲16,880
	通信費	30,000	20,370	▲9,630
予備費	434,397	0	▲434,397	
支出合計(2)	764,397	92,608	▲671,789	
差引残高(3)=(1)-(2)	—	471,792		次年度繰越金

4-6. 関東甲信越計量団体連合会について

関東甲信越地区計量協会・計量士会連絡協議会（略称：関東甲信越計量団体連絡協議会）は、各都県が抱える計量に関する諸問題について情報交換、研究協議を行い、課題解決に努めるとともに、会員相互の親睦を図ることを目的に、各県持ち回りで活動を行ってきた。

令和2年度、3年度は茨城県の当番であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から両年度とも止む無く中止となっている。令和4年度は埼玉県を当番県に開催する予定である。

また、協議会は現在、計量協会関係と計量士関係の2つの団体が別々に活動しているが、活動の活性化とマンネリ化を防ぐことを目的に、統一して活動することの体制変更が検討されている。

（一社）東京都計量協会は協議会の活動に積極的に参加するとともに、代表者会議の議長に小川会長が就任され、また、事務局業務を引き受けている。

5. 指定期検査機関及び指定計量証明検査機関業務について

5-1. 指定期検査機関による定期検査（計量法第20条第1項）及び指定計量証明検査機関による計量証明検査（同法第117条第1項）の実施

(1) 令和3年度受託費

東京都分 168,106,109円（小型、中型、大型はかり合計）

八王子市 11,847,195円 (小型、中型はかり)

(2) 検査員

担当計量士	永井 洋文	荒川 敬之	大濱 友章	清水 健富
	岩瀬 広和	高橋 正樹		
計量職員	峰岸 輝夫	千葉 英樹	竹内 辰也	古橋 幸二
	齋藤 尚貴	古賀 一彦		

指定定期検査機関
 (一社)東京都計量協会
 永井 洋文

令和3年度小型はかり年間検査報告書

(3) 令和3年度検査実績

検査戸数	電気式		機械式		検査戸数	100kg以下		250kg以下		合計	
	数	(倍額)	数	(倍額)		検査数	(倍額)	検査数	(倍額)	検査数	(倍額)
検査戸数	6,210	1,493	60	30	5,144	(67)	(36)	1,719	(8)	6,863	(67)
免除戸数	359	4	11	40	1,754	(101)	(1)			1,754	(101)
不検査戸数	713	306	430	30	1,153	(649)		2	(2)	1,155	(651)
廃業、移転	147	68	169	56	1					1	
不使用	168	167	128	141	8,052	(817)	(37)	1,721	(2)	9,773	(819)
休業中	37	31	57	72	1					1	
修理中	2		784	315	47					47	
新規購入予定	328	25	1	21	14					14	
代検、適管	10	2	3	6	244			27		271	
その他	21	13	3	20	195					195	
検査台数	9,773	5,822	4	8							
不合格数	45	4	23	2	1,544	(4)	(4)	19		1,563	(4)
免除台数	781	27	271	2	173					173	
※分銅類は機械式を含む。			29	32	129					129	
			82	61							
			20	18							
			226	1	2,347		(4)	46		2,393	(4)
			2,570	248	10,399	(817)	(41)	1,767	(2)	12,166	(819)
			823	126	合計						
			13	10	検査数	(不含格)					
			36	3	分銅						
			5	7	定置おもり	964					
			278	132	定置増おもり	12					
			41	55	分銅類計	2,453					
			6,210	1,493	減免費計	3,429					
			(439)	(1,907)							
			126/件	41,400 円							

検査手数料
 電気式 15,518,000 円
 機械式 1,168,150 円
 分銅類 34,290 円
 運搬費 374,400 円
 合計 17,094,840 円

令和3年度中型はかり年間検査報告書

[検査を行った日数及び事業所数]

検査日数	204日
検査対象戸数	747件
検査戸数	667件
免除戸数	16件
不検査戸数	64件

[業種別事業所数]

各種食料品	4	他の卸小売	1
酒・調味料	0	食料品製造	9
食肉	81	他の製造業	18
鮮魚	2	貴金属	2
野菜・果実	0	医療・保健	269
菓子・パン	1	福祉施設	20
他の飲食料	1	運輸・通信	52
金物・荒物	2	宅配便	28
燃料	7	金融業	0
呉服・寝具	0	官公庁施設	4
鉱物・金属	34	学校等	28
再生資源	114	その他	6
スーパー	0	合計	683

運輸 5,097

[手数料、検査用具運搬費用及び費用減免]

検査手数料	9,438,640
運搬費用	456,300
合計	9,894,940
費用減免戸数	29件
額	52,700
手数料等総合計	9,947,640

[種類別・ひょう量別検査台数、不合格台数及び不合格率]

種類別	2t以下		1t以下		500kg以下		250kg以下							
	検査数(H)	不検査数(H)	検査数(H)	不検査数(H)	検査数(H)	不検査数(H)	検査数(H)	不検査数(H)						
電気抵抗線式	53	1	3	63	0	2	283	1	18	1395	12	92		
誘電式はかり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他の電気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気式 合計	53	(0)	3	63	(0)	2	283	(0)	1	18	1,395	(0)	12	92
台手動はかり	10	0	1	8	0	0	30	0	0	0	23	0	0	0
その他の手動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばね式指示	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	33	0	0	0
その他の指示	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械式 合計	10	(0)	1	9	(0)	0	31	(0)	0	0	56	(0)	0	0
合計	100kg以下				合計				総検査台数					
電気抵抗線式	1,153	(0)	21	50	2,947	(0)	35	165	電気式はかり				3,375	
誘電式はかり	191	(77)	0	8	191	(77)	0	8	機械式はかり				6,408	
電磁式はかり	237	(209)	1	6	237	(209)	1	6	分銅類				10,462	
その他の電気	0	(0)	0	0	0	(0)	0	0	不合格台数				36	
電気式 合計	1,581	(286)	22	64	3,375	(286)	36	179	電気式はかり				679	
手動天びん	0	0	0	0	0	(0)	0	0	機械式はかり				99	
等比皿手動	29	0	0	29	(0)	0	0	0	分銅類				135	
棒はかり	0	0	0	0	(0)	0	0	0	不合格台数合計(A)				10,462	
台手動はかり	14	0	0	85	(0)	0	1	0	電気式はかり				36	
皿手動はかり	5	0	0	5	(0)	0	0	0	機械式はかり				99	
その他の手動	0	0	0	0	(0)	0	0	0	分銅類				135	
ばね式指示	6,169	99	115	6,204	(0)	99	115	1.60%	不合格台数合計				179	
直線目盛	43	0	1	43	(0)	0	0	0.00%	電気式はかり				117	
手動指示併用	42	0	0	42	(0)	0	0	0.00%	分銅類				6	
その他の指示	0	0	0	0	(0)	0	0	0.00%	不合格台数合計(B)				302	
機械式 合計	6,302	(0)	99	6,408	(0)	99	117	1.54%	総検査台数				10,764	
分銅類	検査数		不検査数		検査数		不検査数		検査数		不検査数		不合格率	
分銅	196	0	0	196	0	0	0	0.00%	不合格台数合計(A+B)				302	
定置おもり	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	総検査台数				10,764	
定置増おもり	483	0	6	483	0	6	6	0.00%						
分銅類 合計	679	0	6	679	0	6	6	0.00%						

令和3年度大型はかり年間検査報告書

4. 業種別事業所数

種類	定期	証明	種類	定期	証明
各種食料品	0	0	他の卸小売	0	0
酒・調味料	0	0	食料品製造	0	0
食肉	0	0	他の製造業	3	10
鮮魚	0	0	貴金属	0	0
野菜・果実	0	0	医療・保健	0	0
菓子・パン	0	0	福祉施設	0	0
他の飲食料	0	0	運輸・通信	0	7
金物・荒物	0	0	宅配便	0	0
燃料	0	0	金融業	0	0
呉服・寝具	0	0	官公庁施設	0	32
鉱物・金属	25	18	学校等	0	0
再生资源	52	104	その他	2	14
スーパー	0	0	合計	82	185

1. 検査を行った日数及び事業所数

	検査日数	検査戸数	免除戸数
計量証明	68	89	0
定期検査	141	185	6
合計	(173)	267	6

* ()は実検査日数

2. 計量器の数

	はかりの検査(免除)台数				合計(A)	
	2tを超える計量器		2t以下の計量器		検査台数	免除台数
計量証明	92	0	0	0	92	0
定期検査	222	1	7	1	318	2
合計	314	1	8	1	410	2
	分銅類の検査(免除)台数					
	分銅		おもり		合計(B)	
	検査台数	不合格数	検査台数	不合格数	検査台数	免除台数
計量証明	0	0	0	0	0	0
定期検査	0	0	95	0	95	5
合計	0	0	95	0	95	5

総合計	A+B
検査台数	検査台数
不合格数	不合格数
免除台数	免除台数
92	0
416	2
508	2
14	14

3. 手数料、検査用具運搬費用及び費用減免

	検査手数料	検査用具運搬費用	合計	費用減免		総合計
				戸数	減免額	
計量証明	2,010,400	1,892,600	3,903,000	0	0	3,903,000
定期検査	4,136,800	3,083,700	7,220,500	18	406,400	7,626,900
合計	6,147,200	4,976,300	11,123,500	18	406,400	11,529,900

令和3年度八王子市定期検査総合集計(小型はかり・中型はかり)

■ 検査期間 (小型) 令和3年6月28日～8月23日 (中型) 令和3年5月11日～6月4日

八王子市指定定期検査機関

一般社団法人 東京都計量協会

■ 検査等戸数集計表

訪問戸数内訳	区分		合計
	小型班	中型班	
検査実施	532	94	626
検査未実施	11	0	11
検査免除のみ	19	0	19
その他	31	0	31
合計	593	94	687

■ 手数料集計表

(単位:円)

区分	手数料		徴収済額	未納額
	検査手数料	運搬手数料		
小型	1,117,500		1117500	0
中型	504,670		504,670	0
—	64,400		64,400	0
定期検査手数料合計	1,686,570		1,686,570	0
証明手数料	0		0	0
合計	1,686,570		1,686,570	0

■ 検査器種別集計表

区分	小型班検査分			中型班検査分			合計		
	検査個数	不合格個数	不合格率	検査個数	不合格個数	不合格率	検査個数	不合格個数	不合格率
電気式はかり	777	4	0.5%	280	2	0.7%	1,057	6	0.6%
手動てんびん	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
等比皿手動はかり	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
棒はかり	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
その他の手動式はかり	0	0	0.0%	13	0	0.0%	13	0	0.0%
ばね式はかり	309	3	1.0%	127	6	4.7%	436	9	2.1%
手動指示併用はかり	0	0	0.0%	7	0	0.0%	7	0	0.0%
その他の指示はかり	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
はかりの合計	1,086	7	0.6%	427	8	1.9%	1,513	15	1.0%
分銅	240	0	0.0%	25	0	0.0%	265	0	0.0%
定置おもり	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
定置増おもり	0	0	0.0%	82	0	0.0%	82	0	0.0%
分銅類の合計	240	0	0.0%	107	0	0.0%	347	0	0.0%
総合計	1,326	7	0.5%	534	8	1.5%	1,860	15	0.8%

5-2. 定期検査に代わる計量士による検査等（計量法第25条及び第120条）、計量管理業務（同法第127条）並びに計量器検定申請事務の代行の実施

計量士による代検査、適正計量管理事業所の自主検査支援などの計量管理業務の受託事務等を遂行するとともに、令和3年度においても日本郵政グループ各社の計量管理業務を（一社）日本計量振興協会を通じて受託し検査を行った。また、新規事業者への自主検査支援などのPR活動を進めた。

（1）計量管理受託業務の実施

社会のあらゆる分野における適正計量の実施を目指し、かつユーザーの利便を図るため計量士による代行検査、自主検査、及びISO9000認定工場の精度検査等を次のとおり実施した。

ア）量目検査及び計量管理

スーパー等流通事業におけるはかりの設置状態、零点の調整、計量方法等について適切な指導を行うとともに、適正計量管理事業所及びそれに準じた事業所には量目検査を含む計量管理を実施した。

受託金額 56,789,313 円

検査員	担当計量士	小林 理生	増山 隆一	坂井 秀人
		出崎 隆	中山 憲一	
	計量職員	永尾 風		

イ）日本郵便（株）、日本郵政（株）計量管理業務の受託実績

東京支社管内の郵便局（普通局、特定局等）の窓口用はかり、証紙発行器用はかり、集荷用はかり、検査用分銅の検査、及び日本郵政（株）の管理下にある健康管理センター、病院等の計量管理指導等を一括受託し実施した。

受託金額 9,460,000 円

郵政受託事業に協力した計量士の数
協会職員（計量士）
延べ 5人

令和3年度計量器検査の実績(代検査等)

法定検査		総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比皿手動はかり	台手動はかり	皿手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	14835	検査台数	4599	98	25	18	29	9458	0	0	0	470	138
合格台数	14698	合格台数	4526	98	25	18	28	9395	0	0	0	470	138
不適合台数	137	不適合台数	73	0	0	0	1	63	0	0	0	0	0
不適合率	0.92%	不適合率	1.59%	0.00%	0.00%	0.00%	3.45%	0.67%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

適正計量管理事業所		総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比皿手動はかり	台手動はかり	皿手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	508	検査台数	161	0	0	0	0	347	0	0	0	0	0
合格台数	503	合格台数	161	0	0	0	0	342	0	0	0	0	0
不適合台数	5	不適合台数	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
不適合率	0.98%	不適合率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.44%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

計量証明検査		総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比皿手動はかり	台手動はかり	皿手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	9	検査台数	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0
合格台数	9	合格台数	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0
不適合台数	0	不適合台数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不適合率	0.00%	不適合率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

自主検査		総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比皿手動はかり	台手動はかり	皿手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	6766	検査台数	495	0	3	1	2	3040	0	0	0	15	14
適正台数	6595	適正台数	471	0	3	1	2	2988	0	0	0	15	14
不適合台数	171	不適合台数	24	0	0	0	0	52	0	0	0	0	0
不適合率	2.53%	不適合率	4.85%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.71%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

ヘルメス		キッチンスケール	ペビースケール	レタースケール
検査台数	1599	1425	142	30
適正台数	1560	1371	140	30
不適合台数	39	54	2	0
不適合率	2.44%	3.79%	1.41%	0.00%

計量管理業務を実施した

計量士
計量担当職員

小林理生、増山隆一、坂井秀人、出崎 隆、中山憲一
永尾 風

令和3年度日本郵便(株) 計量管理業務 年次報告(総括表)

1. 検査年月日 2021年 4月 ～ 2022年 2月

2. 計量士 出崎 隆 ほか 4名

3. 計量法第19条第2項による検査成績

(1) 検査実施数 735 事業所 うち不適合数 26 事業所

(2) 検査成績(窓口用はかり) (単位:個)

計量器の種類	合格	不適合(理由別)		計
		器差	構造	
電気抵抗線式	1,574	0	0	1,574
誘電式	1	0	0	1
ばね式	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	1,575	0	0	1,575

(3) 検査成績(集荷用はかり) (単位:個)

計量器の種類	合格	不適合(理由別)		計
		器差	構造	
電気抵抗線式	1,439	13	64	1,516
誘電式	4	0	0	4
ばね式	2	0	0	2
合計	1,445	13	64	1,522

4. 自主検査用分銅の校正成績

(1) 校正実施数 0 事業所 簡易局SMG 0名

(2) 校正成績 (単位:個)

種類	校正結果		計	不適合品の措置内訳	
	適合	不適合		調整後適合	廃棄
7.5kg	0	0	0	0	0
その他個別分銅	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

(3) 校正方法 1 : 1. 現地校正 2. 集合方式
2. の場合の主な校正場所

5. 計量管理指導

(1) 実施した事業所及び簡易局SMGの合計

訪問事業所数(A)	簡易局SMG数(B)	うち指導対象外の数(C)	指導数(D) = (A) + (B) - (C)
735	0	1	734

(2) チェック項目のまとめ(事業所数)

項目	適切	改善指導	合計
① 主任の任命・引継ぎ等の状況	734	0	734
② 自主検査の実施状況	730	4	734
③ 自主検査成績表の記載・保管	730	4	734
④ はかりの設置・水平・零点	730	4	734
⑤ 自主検査用分銅の保管状況	734	0	734
⑥ その他		0	0

(3) 主な指導事項

自主検査メッセージ設定がなされているかの確認を徹底した。

ウ) 東京都手数料等徴収事務の受託

計量法関係手数料等の収受が現金徴収となり、それに伴う表記事務を東京都計量検定所から受託し、都民、会員の利便性向上を図るとともに、東京都の収入確保に令和3年度も協力した。

受託金額 4,973,100 円

令和3年度手数料徴収事務実績

	令和2年度		令和3年度	
	件数	手数料額	件数	手数料額
計量法関係手数料	7,417	91,704,040	8,984	97,166,620
受託検査関係手数料	53	1,411,735	63	1,881,826
東京都事務手数料	1,118	451,200	650	263,600
合 計	8,588	93,566,975	9,697	99,312,046

エ) タクシーメーター装置検査場における検査補助業務受託

東京都から東京都計量検定所港南検査場、深川検査場におけるタクシーメーター装置検査業務の補助業務を受託している。

タクシーに設置されているタクシーメーターは毎年装置検査を受検する必要があるため、港南、深川両検査場で年間46,000台前後の検査を行っている。

検査申請書類のチェック、タイヤ圧の事前チェック調整、誘導、検査用基準器の運搬、検査装置の操作、データ取りなどの業務について検査補助業務を実施している。

受託金額 55,176,000 円

オ) 計量業に携わる者に対する講習会、研修会、見学会等の開催

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催ができなかった。

カ) 計量に関する諸問題の調査、研究

- ① 関東甲信越計量団体連絡協議会、(一社)日本計量振興協会等を通じて業界意見の反映に努力した。
- ② 指定期検査機関等連絡会議(東京都計量検定所、東京都計量協会)を通じ指定機関の運営等について年2回の協議を行った。
- ③ 関東甲信越地区計量団体連絡協議会事務局として10都県の計量団体との連携強化を図っている。令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止やまん延防止等重点措置の発令等もあり活動を令和4年度に延期した。(当番県は埼玉県)
- ④ 団体会員である計量器コンサルタント協会の事務局業務を受託し、その活動をバツ

クアップした。

キ) 計量関係功労者の表彰並びに表彰候補者の推薦

令和3年度の本会よりの候補者推薦による受賞者は以下のとおりであった。

東京都生活文化局長感謝状受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
上野 忠正	(株)東亜計器制作所	課長	東京計量士会 東京都計量協会
大濱 智章	一般社団法人東京都計量協会		
熊田 泰之	共創未来ファーマ(株)		
西 清志	ウエストゲージ(株)	社長	東京計量協会
浜田 鉄平	(株)協立商会		

ク) その他、協会の目的を達成するために必要な事項

事務所並びに事務局の状況

① 事務所 東京都江東区新砂3丁目3番41号 東京都計量検定所庁舎2階
面積 39.6平方メートル

② 事務局役職員 38名

③ 役職員名

堀井 茂	伊藤 信男	竹添 雅雄	飯田 麻里子	荻原 孝枝
高木 美穂	永井 洋文	荒川 敬之	岩瀬 広和	大濱 友章
清水 健富	高橋 正樹	千葉 秀樹	峯岸 輝夫	竹内 辰也
古橋 幸二	齋藤 尚貴	古賀 一彦	小林 理生	増山 隆一
坂井 秀人	出崎 隆	永尾 風	安齋 正一	本郷 隆治
山下 規夫	古田 雅幸	磯 正彦	照井 誠	五味 智紀
脇迫 昭雄	長沼 正信	二村 政彦	渡辺 明	飯出 昭典
尾崎 信之	佐々木正則	寺田 由幸		